

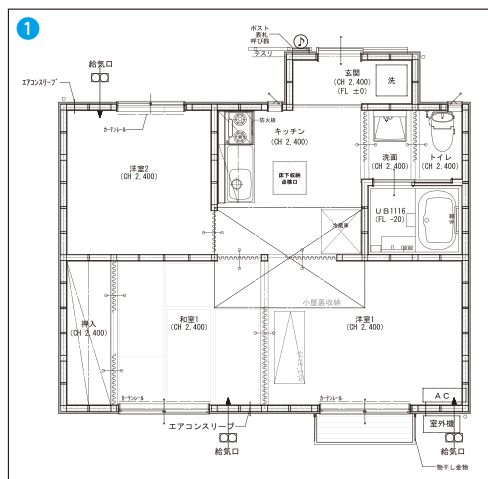
坂本地域のいま

八代市市民球場仮設団地

現在、順次整備を進めている仮設住宅（建設型応急仮設住宅）の八代市市民球場仮設団地が完成しました。

建設戸数は26戸。世帯ごとに1LDK(6戸)、2DK(14戸)、3K(6戸)の家が用意されています。

今後は10月上旬に古閑中町に八代市古閑中町仮設団地14戸が完成予定です。



①3K(約12坪タイプ)の仮設住宅の間取り ②八代産の豊や熊本県産の木材を使用した部屋や床下収納・屋根裏収納がある家となっています ③住民の皆さんが集まって憩える談話室 ④足の不自由な人も安心して過ごせるようスロープのついた全室バリアフリー住宅となっており、部屋の中は全室段差なしです

TOPIC

9月11日、八代市市民球場仮設団地の鍵引渡式が同団地内で行われました。

式では、中村博生市長が「八代市は一つという思いで、復旧・復興を進めていきます」と話し、入居者代表の最所邦夫さんに団地の鍵を渡しました。

また式の前には、参加者全員で令和2年7月豪雨災害の犠牲者に黙とうを捧げました。



道路状況

熊本県 県南広域本部
8/12 10:00 現在

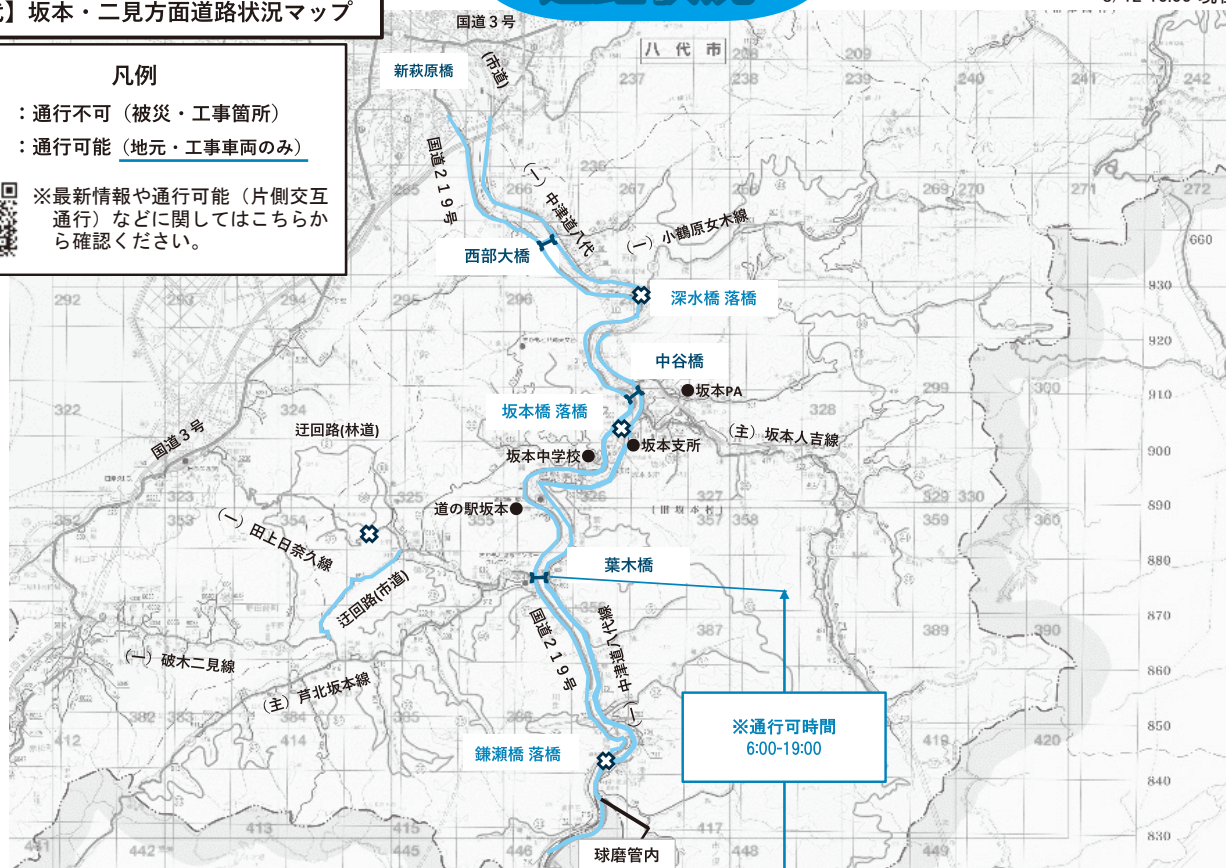
【八代】坂本・二見方面道路状況マップ

凡例

- ✖ : 通行不可 (被災・工事箇所)
- : 通行可能 (地元・工事車両のみ)



※最新情報や通行可能 (片側交互通行) などに関してはこちらから確認ください。



- ・片側交互通行の区間は、徐行をお願いします。
- ・通行可能な時間でも降雨などにより緊急で止める場合もあります。
- ・不要不急の方や大型車両などは通行をお控えいただきますようお願いいたします。

医療費が還付されます



※被災者支援に関する各種制度の概要の一部を抜粋しています。詳細はこちらを確認ください。

国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者のうち、令和2年7月豪雨災害により被災した人は10月末日まで医療機関などの窓口負担の支払いが不要です。医療費の窓口負担分を支払った場合は、還付を受けることができます。還付の申請に必要な書類があります。準備のうえ申し込みください。

対象者 住家が全壊、半壊、床上浸水またはこれに準ずる被災をした人など
※床下浸水は対象外になります。

問合せ 国保ねんさん課 ☎33-4113

復興ボランティアセンターが開設されます

多くのボランティアの皆さんのおかげで一定の被災者支援が完了したため、西宮町 (旧八代市食肉センター跡地) の災害ボランティアセンターの運営は終了しました。

より身近な場所で支援を継続するため坂本地域福祉センター (坂本町荒瀬) に「復興ボランティアセンター」を開設しました。

支援活動日 毎週金曜・土曜日 (祝日、年末・年始を除く)
午前9時～午後4時

活動内容 ボランティア支援、相談窓口、災害時特例貸付金などの相談など

問合せ 復興ボランティアセンター ☎080-5073-9680



▲坂本地域福祉センター